

南中だより

学校通信 第8号
令和5年12月1日

校訓：「自己を高めよう」

本校のめざす生徒像

「将来を見据え、今の自分を作り上げていく生徒」

1. 真剣に学び合う生徒
2. けじめのある行動をする生徒
3. 自ら心と体を鍛える生徒

◇PTAとの連携～新しい形を求めて～

(1) 保護者の部活動見学会

11月7日(火)と8日(水)の2日間、部活動見学会を実施しました。南中学校では、これまで部活動を保護者が参観する機会はほとんどありませんでしたが、今年度、PTAの役員さんとの意見交換のなかで「子どもたちが活動する様子をぜひ見たいという保護者がたくさんいます」という意見をいただきました。そこで、受付などの運営をPTA文化教養委員のみなさんに協力いただきながら、部活動見学会を実施することとしました。

期間中は、100名近い保護者のみなさまにご来校いただき、生徒たちの頑張る姿を見ていただくことができました。

(2) 3年生赤ちゃん交流



お母さんに教えてもらいながらおむつ換えを体験



吹奏楽部 練習を参観する保護者のみなさん

3年生では、家庭科の保育分野の学習の一環として、乳児をもつご家庭に協力を依頼し、お母さんと赤ちゃんに来校してもらって交流会を実施しています。今年度も11月16日(木)の3年4組の授業を皮切りに、5回にわたって学級ごとに赤ちゃん交流を実施していきます。生徒たちにとっては、赤ちゃんに触れ合うことができ、乳児をもつお母さんから直接お話を聞ける貴重な機会となっています。ただ、お母さんのなかには赤ちゃんのお兄さん、お姉さんにあたる幼児と一緒に来校される方もみえます。こうしたとき、幼児のお世話をしている方がいると助かるなという思いがありました。

そこで、3年生のPTA学級評議員のみなさんに協力を依頼したところ、たくさんの方々がお手伝いに手を挙げてくださいました。実際の赤ちゃん交流では、幼児のお世話はもちろんのこと、生徒たちの活動の様子を温かい眼差しで見守る保護者のみなさんの姿が見られました。

PTAでは、会員のみなさんのニーズを取り入れた活動、やりがいをもって参加できる活動を進めていきたいと考えています。良いアイデアやご意見がありましたら、ぜひ、お聞かせください。

◇地域とともにある南中学校

(1) 文化協会会員の作品展示

南中学校の各教室、特別教室には、高浜市文化協会に所属する方々の絵画、写真、貼り絵などの作品が掲示されています。これは、生徒たちに芸術作品に触れてもらい、潤いのある環境のなかで学校生活を送って欲しいという願いのもとに始まった、南中学校の伝統的な取組です。今年度は、11月2日に作者の方々を学校にお招きして作品の入れ替えを行いました。学級の代表生徒が作者から制作の意図や作品に対する思いをうかがうことができ、地域で活躍する人たちと交流できる貴重な機会となりました。

(2) 南中支援者交流会

上に取り上げた文化協会をはじめ、南中学校は地域の多くの団体、個人に支えていただきながら教育活動を進めています。11月28日(火)には、こうした方々12名を学校にお招きし、「南中学校支援者交流会」を実施しました。さまざまな立場の方が情報交換を行うとともに、これからも南中学校に協力していこうという思いを確認する、大変有意義な会となりました。



作品を前に作者から話をうかがう

これからも、地域とともにある南中学校の良さを生かしながら教育活動を進めます。